

問 誘客後の具体策は

答 博覧会の内容の磨き上げ

西元

奥四万十博で誘客をはかった後の具体策は。

奥四万十の郷や虎太郎邸等、町内を周遊できるレンタサイクルや、若い世代に人気の携帯電話やスマートフォンを使ったモバイルラリ―に取り組んでみては。

戸田産業課長

奥四万十博の検証をし改善を図る。確かにそういった周遊プラン等で新たにお金を落してもらおう手段が必要。モバイルラリ―については勉強不足だったので、今後調査し取り組んでいきたい。



モバイルラリ―のイメージ

問 食育の日の在り方の見直しを

答 園長校長会等で提言する

西元

日本で最初に弁当の日に取り組んだ香川県滝宮小学校の校長によると、おにぎり一つでも子どもだけで作ることに意味がある。親は決して手伝わないでという条件で弁当の日は始まったそう。そういう取り組みに変えていってはどうか。

川上教育長

津野町の食育は子ども達の実態調査から始まったが、園長校長会や学校給食運営委員会で提言し協議したい。おにぎりの案は子どもだけででき大差もなく素晴らしいと感じた。



その他の質問

Q 町道姫野々線にグリーンゾーンの設置を

A 現在のところ考えていない

Q 福祉施策での域学連携事業とは

A まずは現状把握とニーズ調査を

Q 池田町政の二期目の振り返りと今後の取り組みは

A 一定の成果あり。残りは奥四万十博とまち・ひと・しごと総合戦略に全力を注ぐ